

経営比較分析表（令和6年度決算）

岩手県 軽米町

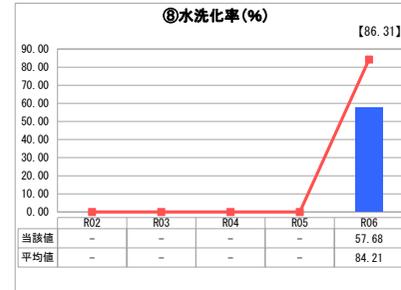
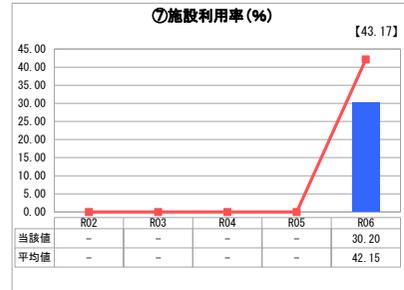
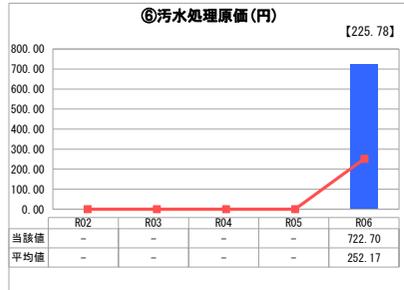
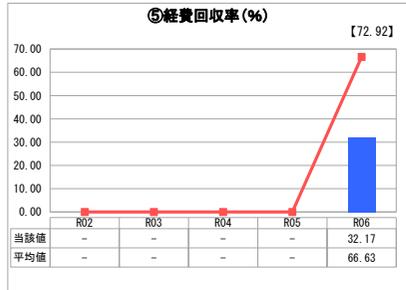
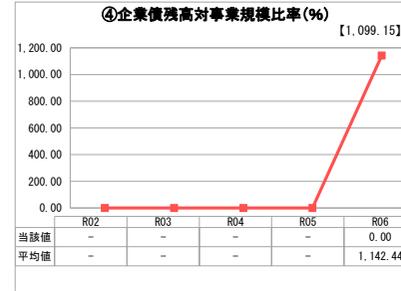
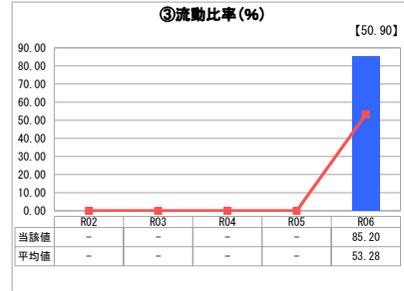
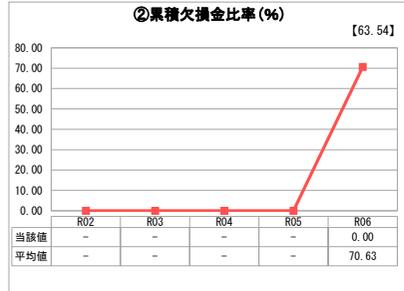
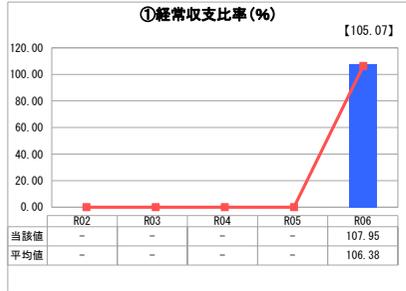
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家賃料(円)
-	70.20	29.98	99.97	4,400

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
7,907	245.82	32.17
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
2,344	0.98	2,391.84

グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

① 経常収支比率について
 経常収支比率は100%を超えていますが、収支赤字と企業債の償還金を一般会計からの繰入金に依存している状態です。当町の使用料水準は、県内でも上位にある一方、接続率が依然として低い状況であり、更なる使用料の値上げは難しい状況です。受益者に対し一層の周知広報を図ることで接続率を向上させ、収益を確保する必要があります。

② 流動比率について
 流動比率については85.2%と100%を下回っています。企業会計初年度で、流動資産が少ないことが原因です。

③ 経費回収率、④ 汚水処理原価について
 ①で示したように、接続率が低く料金収入及び有収水量が少ないため、経費回収率は32.17%と低く、汚水処理原価についても722.70円と平均よりも非常に高い状況です。

⑤ 施設利用率について
 施設の処理能力に対して、平均30.2%しか処理しておらずスペックが過大だといえます。施設の更新時には処理量に見合ったものを検討していきます。

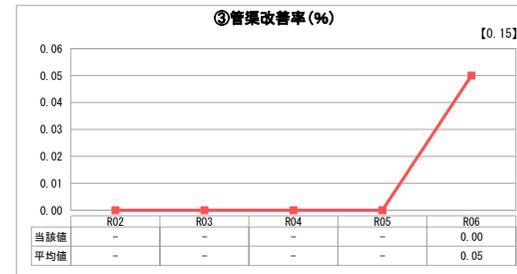
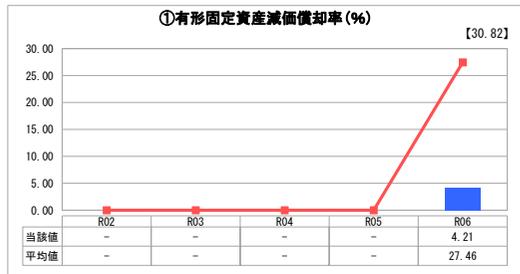
⑥ 水洗化率について
 水洗化率については57.68%と平均を大きく下回っています。今後も節水技術の向上などにより1世帯当たりの排水量がさらに減っていくことが想定されますので、接続率向上につながるよう、下水道の啓蒙普及に努めます。

2. 老朽化の状況について

当町の施設は供用開始から19年が経過しました。法定耐用年数に到達した管きよ等はまだまだ無いため、状況に応じて点検し、長寿命化に努めます。

電気設備や機械設備等に関しては、令和6年度に策定したストックマネジメント計画に従い、長寿命化をはかり、計画的な更新に努めます。

2. 老朽化の状況



全体総括

類似団体と比べて、経費回収率や施設利用率が低く汚水処理原価が高い状況にあります。今後はさらに人口減少がすすみ、物価高騰の影響で営業費用の増加が見込まれるので、「軽米町下水道事業経営戦略」を基本としながら、下水道施設全体の中長期的な状態予測に基づき、経営状況の改善に努めます。施設の管理については「ストックマネジメント計画」に基づき、長寿命化をはかりながら、計画的な更新に努めます。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。